

NEWS LETTER (調査レポート)

ソニー生命調べ／全国の20歳～59歳の男女4,700名(各都道府県100名)にアンケート
47都道府県別 生活意識調査 2018 (マネー・旅行編)

マネータイプ「儉約家」ランキング 1位「大阪府」2位「東京都」
「大阪府」は目標貯蓄額設定1位、貯蓄額ランキングでもトップ
「奈良県」男子は「儉約家」1位、一方、「奈良県」女子は「浪費家」2位
浪費家男子1位は「富山県」、「富山県」女子は貯蓄上手3位
家計簿をつけている1位「徳島県」家計簿男子ランキング1位「兵庫県」2位「高知県」

47都道府県ごとに、ある程度共通した性格や行動パターンなどがみられ、その特徴・傾向を指す言葉として「県民性」があります。住んでいる都道府県が違えば、気候や風土、文化も違い、生活意識や行動にも違いが出てきます。それと同じようにライフプランも現在の環境や将来の思いによって異なるため、人の数だけパターンが存在します。

そこで、ライフプランにあわせたオーダーメイドの保険設計にこだわりをもち、お客さまそれぞれにふさわしいオーダーメイド型商品を提供しているソニー生命では、47都道府県民の生活意識や行動の特徴を発信すべく、アンケートを実施しました。集計結果のうち、今回は「マネー・旅行」に関する結果を公開しました。

◆為替アナリストのコメント◆

ソニーフィナンシャル
ホールディングス株式会社
金融市場調査部
為替アナリスト
石川 久美子



お金の使い方から県民性が見えてくる、面白い調査となりました。

今回の調査で一番自分を「儉約家だ」と回答したトップの大阪府(図1)は、貯蓄の目標額を設定している割合もトップ(図13)、現在の貯蓄額もトップでした(図15)。「お金をかけるものとかけないものを決めている」は3位(図7)で、お金の使い方にメリハリがあって非常に堅実な印象です。

一方、自分を「浪費家だ」と回答したトップの沖縄県は「貯蓄額の目標を設定している」(図13)では全国3位、「お金をかけるものとかけないものを決めている」では全国1位です(図7)。しかし、「頑張った時は自分へご褒美を買う」割合は全国2位(図8)。お金をかけたいと思う分野では「健康」(図17)「衣類・ファッション」(図18)「美容・化粧品」(図19)「教育」(図26)「自己投資」(図27)「家族との時間」(図28)「恋愛」(図31)が上位にランクインするなど、他県よりもお金をかけたい対象数が多く、かつ日常的に消費しやすいところに向いています。メリハリをつけたい気持ちはあっても、実際の使い方はおおらかなようです。

同じ都道府県でも一部、男女差が大きく出たのも興味深い点でした。

男性のなかで「自分を『儉約家』だ」と回答した割合が64%で1位となった奈良県(図1)は、女性だけで見ると「自分を『浪費家』だ」と回答した割合が全国2位(図2)。お金をかけたい分野は「衣類・ファッション」(図18)と「美容・化粧品」(図19)「教育」(図26)などに関心が高く、「堅実な夫とおしゃれで教育熱心な妻」という夫婦像が浮かんできます。

一方、「自分は『浪費家』だ」と回答した男性の割合が1位の富山県(図2)については、女性が「自分は『貯蓄上手だ』と思う」で第3位につけています(図12)。富山県民の「お金をかけたい分野」として多く声があがったのは「自動車」(図24)「住宅」(図25)です。特に住宅に関しては、富山県は持ち家住宅率79.4%、住宅延べ面積152.18平方メートルでもとに全国1位(2013年総務省統計局「住宅・土地統計調査」)。これだけ広い家に住むということは、水道光熱費および修繕費用なども多くかかることを意味しており、「家にお金をかけたい夫と、その購入・維持のために貯蓄を頑張る妻」という構図が見えてきます。家・自動車という購入・ランニングコストの大きい分野に投入する資金を賄うためか、共働き率世帯の割合は全国5位の53.9%(2012年総務省「就業構造基本調査」と高い水準です。また、マネーに対する意識も高く、今回のアンケートでは「毎月貯蓄をしている」割合は全国5位(図14)と、全体としてライフプランニングやマネー関連の知識について自信を持っている方も多い(図4、図5)様子が見えられます。家計簿をつける男性の割合も全国3位と高め(図6)であり、男性も「浪費はするけどそれなりに努力もする」というスタンスのようです。

NEWS LETTER (調査レポート)

47 都道府県別 生活意識調査 2018(マネー・旅行編)

ソニー生命保険株式会社(代表取締役社長 萩本 友男)は、2017年11月7日~11月15日の9日間、全国の20歳~59歳の男女に対し、今年で3回目となる「47都道府県別 生活意識調査」をインターネットリサーチで実施しました。4,700名(各都道府県100名)の有効サンプルの集計結果のうち、「マネー・旅行」に関する集計結果を公開しました。(調査協力会社:ネットエイジア株式会社)

※「生活・家族編」については、2018年2月1日に公開しました。詳しくは当社ホームページを参照ください。

http://www.sonylife.co.jp/company/news/29/nr_180201.html

【47 都道府県 県民のマネータイプ】

マネータイプ「**儉約家**」ランキング 1位「大阪府」2位「東京都」

儉約家男子ランキングは混戦も、儉約家女子ランキングは「大阪府」がダントツ

マネータイプ「**浪費家**」ランキング 「沖縄県」がダントツ 2位は「岩手県」と「石川県」

浪費家男子が多いのは「富山県」、浪費家女子が多いのは「沖縄県」と判明

家計管理が得意 1位「徳島県」 ライフプランニングが得意 1位「福島県」と「愛知県」

マネー知識に自信 1位「兵庫県」

【47 都道府県 マネー関連の生活習慣】

家計簿をつけている 1位「徳島県」 家計簿男子ランキング 1位「兵庫県」2位「高知県」

メリハリ消費 1位「沖縄県」 自分へのご褒美消費 1位「岩手県」

支払いにはカードより現金 1位「宮崎県」 財布の中を整理整頓！財布スッキリ 1位「鹿児島県」

おこづかいランキング 1位は「東京都」で平均は35,150円

【47 都道府県 貯蓄事情】

自称貯蓄上手 1位「広島県」 貯め上手男子なら「新潟県」、貯め上手女子なら「広島県」

目標貯蓄額設定 1位「大阪府」 毎月コツコツ貯蓄 1位「静岡県」

貯蓄額ランキングトップ3 「大阪府」「滋賀県」「京都府」

【47 都道府県 消費傾向】

食事にお金をかけたい 1位「静岡県」 健康にお金をかけたい 1位「沖縄県」

ファッションにお金をかけたい 1位「岐阜県」 美容にお金をかけたい 1位「鳥取県」

家電にお金をかけたい 1位「石川県」 通信・ケータイにお金をかけたい 1位「青森県」

雑誌・書籍にお金をかけたい 1位「長崎県」 ゲーム・ホビーにお金をかけたい 1位「岩手県」

自動車にお金をかけたい 1位「秋田県」2位「富山県」「岐阜県」

住宅にお金をかけたい 1位「石川県」2位「群馬県」

教育にお金をかけたい 1位「佐賀県」 自己投資にお金をかけたい 1位「沖縄県」

家族との時間にお金をかけたい 1位「広島県」2位「山口県」3位「静岡県」「宮崎県」

友情も愛情も両方大切！熊本県民は絆消費に積極的

友人との交際にお金をかけたい 1位「熊本県」 恋愛にお金をかけたい 1位「石川県」「熊本県」

【47 都道府県 旅行に対する意識】

旅行で行きたい都道府県 1位「北海道」2位「沖縄県」3位「京都府」

人気の観光スポット 北海道は「旭山動物園」、沖縄県は「沖縄美ら海水族館」、京都府は「清水寺」

美味しいグルメを味わいたい都道府県 1位「北海道」2位「東京都」3位「大阪府」

北海道で味わいたいグルメランキングトップ3 「海鮮・海の幸」「カニ」「ラーメン」

NEWS LETTER (調査レポート)

アンケート調査結果

【47都道府県 県民のマネータイプ】

◆マネータイプ「**節約家**」ランキング 1位「大阪府」2位「東京都」

節約家男子ランキングは混戦も、節約家女子ランキングは「大阪府」がダントツ

◆マネータイプ「**浪費家**」ランキング 「沖縄県」がダントツ 2位は「岩手県」と「石川県」

浪費家男子が多いのは「富山県」、浪費家女子が多いのは「沖縄県」と判明

各都道府県民のマネータイプを探るため、全国の20歳～59歳の男女4,700名(各都道府県100名)に、マネー関連の意識を聞き、その同意率の高さで、それぞれの項目のランキングを算出しました。

【自分は節約家だと思う】では、1位「大阪府」(68.0%)、2位「東京都」(64.0%)、3位「鳥取県」「愛知県」(同率63.0%)となりました。上位3位には日本の三大都市(東京・大阪・名古屋)を含む都府県が揃ってランクインしました。節約家は大都市圏に多いのかもしれませんが。

男女別にみると、男性では、1位に「千葉県」「鳥取県」「奈良県」「福井県」(同率64.0%)の4県が並び、女性では、「大阪府」(76.0%)がダントツで、2位以下に10.0ポイント差をつけました。大阪府には節約家の女性が多いようです。(図1)

一方、【自分は浪費家だと思う】では、「沖縄県」(44.0%)がダントツで、2位は「岩手県」「石川県」(同率38.0%)という結果でした。

男女別にみると、男性では、1位「富山県」(46.0%)、2位「長野県」(44.0%)、3位「岩手県」(42.0%)となり、女性では、1位「沖縄県」(52.0%)、2位「石川県」「奈良県」(同率44.0%)でした。(図2)

(図1)

(図2)

◆自分は「節約家だ」と思う
各都道府県【n=100】
《全国平均:54.1%》

順位	都道府県	%
1位	大阪府	68.0
2位	東京都	64.0
3位	鳥取県	63.0
	愛知県	63.0
5位	福井県	62.0
	千葉県	62.0
7位	奈良県	61.0
8位	滋賀県/京都府	60.0
10位	福岡県/山梨県/ 岡山県	59.0

《全国平均:53.0%》

順位	男性	%
1位	千葉県/鳥取県/ 奈良県/福井県	64.0
5位	岡山県/山梨県/ 神奈川県/東京都	62.0

《全国平均:55.1%》

順位	女性	%
1位	大阪府	76.0
2位	愛知県	66.0
	京都府	
	山形県	
	東京都	

◆自分は「浪費家だ」と思う
各都道府県【n=100】
《全国平均:30.5%》

順位	都道府県	%
1位	沖縄県	44.0
2位	岩手県	38.0
4位	石川県	38.0
	奈良県	
5位	茨城県/長野県/ 長崎県/大分県	36.0
9位	静岡県	35.0
10位	福島県/富山県/ 岐阜県	34.0

《全国平均:30.9%》

順位	男性	%
1位	富山県	46.0
2位	長野県	44.0
3位	岩手県	42.0
4位	茨城県	40.0
	静岡県	

《全国平均:30.1%》

順位	女性	%
1位	沖縄県	52.0
2位	石川県	44.0
	奈良県	
4位	福島県	40.0
5位	大分県	38.0

NEWS LETTER (調査レポート)

◆家計管理が得意 1位「徳島県」

◆ライフプランニングが得意 1位「福島県」と「愛知県」

◆マネー知識に自信 1位「兵庫県」

続いて、【自分は家計管理が得意だ】では、1位「徳島県」(31.0%)、2位「群馬県」「京都府」「広島県」(同率 30.0%)となり、【ライフプランを作るのが得意だ】では、1位「福島県」「愛知県」(同率 26.0%)、3位「京都府」(24.0%)でした。京都府はどちらのランキングでも上位3位にランクインしており、家計管理とライフプラン作成の両方で自信を持っている人が多いことがわかりました。しっかりと人生設計を行った上で、家計を管理できている人が多いのではないのでしょうか。(図3)(図4)

また、【自分はマネー関連の知識が豊富だ】では、1位「兵庫県」(24.0%)、2位「千葉県」「東京都」「岡山県」(同率 21.0%)でした。(図5)

(図3)

◆自分は「家計管理が得意だ」
各都道府県[n=100]《全国平均:24.4%》

	都道府県	%
1位	徳島県	31.0
	群馬県	30.0
2位	京都府	30.0
	広島県	30.0
5位	栃木県	29.0
	福井県	29.0
	兵庫県	29.0
8位	福島県/神奈川県/ 愛知県/大阪府/ 愛媛県	28.0

(図4)

◆自分は「ライフプランを作るのが得意だ」
各都道府県[n=100]《全国平均:17.9%》

	都道府県	%
1位	福島県	26.0
	愛知県	26.0
3位	京都府	24.0
4位	栃木県	23.0
5位	北海道	22.0
	富山県	22.0
	福井県	22.0
	静岡県	22.0
	三重県	22.0
	兵庫県	22.0

(図5)

◆自分は「マネー関連の知識が豊富だ」
各都道府県[n=100]《全国平均:14.6%》

	都道府県	%
1位	兵庫県	24.0
2位	千葉県	21.0
	東京都	21.0
	岡山県	21.0
5位	広島県	20.0
6位	岐阜県	19.0
	静岡県	19.0
8位	富山県	18.0
	三重県	18.0
10位	秋田県/徳島県	17.0

NEWS LETTER (調査レポート)

【47都道府県 マネー関連の生活習慣】

◆家計簿をつけている 1位「徳島県」 家計簿男子ランキング 1位「兵庫県」2位「高知県」

各都道府県民のマネー関連の生活習慣を探るため、全回答者(4,700名、各都道府県100名)に、マネー関連の生活習慣を提示し、実施率の高さで、それぞれの項目のランキングを算出しました。

まず、【家計簿をつけている】では、1位「徳島県」(38.0%)、2位「北海道」「岐阜県」「岡山県」(同率36.0%)、5位「高知県」(35.0%)という結果になりました。

男女別にみると、男性では、1位「兵庫県」(36.0%)、2位「高知県」(34.0%)となり、女性では1位「徳島県」(52.0%)、2位「北海道」(50.0%)でした。(図6)

(図6)

◆家計簿をつけている

各都道府県【n=100】《全国平均:27.3%》

	都道府県	%
1位	徳島県	38.0
	北海道	36.0
2位	岐阜県	36.0
	岡山県	36.0
5位	高知県	35.0
6位	富山県	34.0
	鳥取県	34.0
8位	兵庫県	33.0
9位	奈良県	32.0
	大分県	32.0

《全国平均:19.7%》

	男性	%
1位	兵庫県	36.0
2位	高知県	34.0
3位	富山県	32.0
4位	鳥取県	30.0
5位	宮城県	28.0

《全国平均:35.0%》

	女性	%
1位	徳島県	52.0
2位	北海道	50.0
3位	岡山県	46.0
	岐阜県	
	熊本県	

NEWS LETTER (調査レポート)

◆メリハリ消費 1位「沖縄県」 自分へのご褒美消費 1位「岩手県」

◆支払いはカードより現金 1位「宮崎県」

◆財布の中を整理整頓！財布スツキリ 1位「鹿児島県」

次に、消費スタイルについてみていくと、【お金をかけるものとかけないものを決めている】では、「沖縄県」(45.0%)が1位、2位は「群馬県」(44.0%)、3位「大阪府」「愛媛県」「鹿児島県」(同率 41.0%)で、【頑張った時は自分へのご褒美を買う】では、1位「岩手県」(28.0%)、2位「愛媛県」と「沖縄県」(同率 27.0%)となりました。(図7)(図8)

(図7)

◆お金をかけるものとかけないものを決めている
各都道府県【n=100】《全国平均:33.5%》

	都道府県	%
1位	沖縄県	45.0
2位	群馬県	44.0
3位	大阪府	41.0
	愛媛県	41.0
	鹿児島県	41.0
6位	宮城県	39.0
	福岡県	39.0
	熊本県	39.0
9位	北海道	38.0
	大分県	38.0

(図8)

◆頑張った時は自分へのご褒美を買う
各都道府県【n=100】《全国平均:18.2%》

	都道府県	%
1位	岩手県	28.0
2位	愛媛県	27.0
	沖縄県	27.0
4位	栃木県	23.0
	広島県	23.0
	長崎県	23.0
7位	宮城県	22.0
	山形県	22.0
	岡山県	22.0
	高知県	22.0

また、【クレジットカードより現金で払うようにしている】では、1位「宮崎県」(27.0%)、2位「秋田県」(23.0%)、3位「石川県」「高知県」「佐賀県」(同率 22.0%)となり、【財布の中を整理するようにしている】では、1位「鹿児島県」(58.0%)、2位「神奈川県」「福井県」「島根県」「大分県」(同率 56.0%)となりました。(図9)(図10)

(図9)

◆クレジットカードより現金で払うようにしている
各都道府県【n=100】《全国平均:17.0%》

	都道府県	%
1位	宮崎県	27.0
2位	秋田県	23.0
3位	石川県	22.0
	高知県	22.0
	佐賀県	22.0
6位	青森県	21.0
7位	茨城県/富山県/ 京都府/和歌山県/ 岡山県/福岡県	20.0

(図10)

◆財布の中を整理するようにしている
各都道府県【n=100】《全国平均:48.6%》

	都道府県	%
1位	鹿児島県	58.0
2位	神奈川県	56.0
	福井県	56.0
	島根県	56.0
	大分県	56.0
6位	群馬県	55.0
	熊本県	55.0
8位	宮城県/埼玉県/ 京都府/岡山県	54.0

NEWS LETTER (調査レポート)

◆おこづかいランキング 1位は「東京都」で平均は35,150円

そして、全回答者(4,700名、各都道府県100名)に、1ヶ月のおこづかいを聞いたところ、1位は「東京都」で35,150円、2位は「神奈川県」(33,250円)、3位「愛知県」(31,850円)、4位「三重県」(31,250円)、5位「滋賀県」(30,800円)となりました。全国平均は24,822円となっており、1位の東京都の平均が全国平均より1万円以上高い結果となりました。(図11)

(図11)

◆1ヶ月のおこづかい
 各都道府県[n=100] 《全国平均:24,822円》

	都道府県	平均
1位	東京都	35,150円
2位	神奈川県	33,250円
3位	愛知県	31,850円
4位	三重県	31,250円
5位	滋賀県	30,800円
6位	岐阜県	30,450円
7位	広島県	29,850円
8位	兵庫県	29,250円
	愛媛県	29,250円
10位	群馬県	29,200円

NEWS LETTER (調査レポート)

【47都道府県 貯蓄事情】

◆自称貯蓄上手 1位「広島県」 貯め上手男子なら「新潟県」、貯め上手女子なら「広島県」

各都道府県民の貯蓄事情を探るため、全回答者(4,700名、各都道府県100名)に、貯蓄に対する考えや貯蓄状況を聞きました。

まず、【自分は貯蓄上手だと思う】では、1位「広島県」(37.0%)、2位「千葉県」(35.0%)、3位「静岡県」「大阪府」(同率33.0%)でした。

男女別にみると、男性では1位「新潟県」(36.0%)、女性では1位は「広島県」(42.0%)でした。広島県は男性でも4位にランクインしており、男女とも貯蓄上手だと自信がある人が多いようです。(図12)

(図12)

◆自分は「貯蓄上手だ」と思う
各都道府県[n=100] 《全国平均:24.8%》

	都道府県	%
1位	広島県	37.0
2位	千葉県	35.0
3位	静岡県	33.0
	大阪府	33.0
5位	徳島県	32.0
6位	富山県	31.0
7位	兵庫県	30.0
8位	福島県	29.0
	栃木県	29.0
	新潟県	29.0

《全国平均:23.2%》

	男性	%
1位	新潟県	36.0
2位	千葉県	34.0
	徳島県	34.0
4位	広島県	32.0
	栃木県	32.0

《全国平均:26.3%》

	女性	%
1位	広島県	42.0
2位	東京都	38.0
3位	香川県/静岡県/ 千葉県/大阪府/ 富山県	36.0

NEWS LETTER (調査レポート)

- ◆目標貯蓄額設定 1位「大阪府」
- ◆毎月コツコツ貯蓄 1位「静岡県」
- ◆貯蓄額ランキングトップ3 「大阪府」「滋賀県」「京都府」

次に、【貯蓄額の目標を設定している】では、1位「大阪府」(24.0%)、2位「福岡県」(20.0%)、3位「愛知県」「沖縄県」(同率 19.0%)となり、【毎月決めた額を貯蓄している】では、1位「静岡県」(27.0%)、2位「愛知県」「滋賀県」(同率 26.0%)でした。(図13)(図14)

(図13)

◆貯蓄額の目標を設定している
 各都道府県[n=100] 《全国平均:14.3%》

	都道府県	%
1位	大阪府	24.0
2位	福岡県	20.0
3位	愛知県	19.0
	沖縄県	19.0
5位	埼玉県	18.0
	熊本県	18.0
7位	秋田県/栃木県/ 千葉県/岡山県/ 広島県	17.0

(図14)

◆毎月決めた額を貯蓄している
 各都道府県[n=100] 《全国平均:19.1%》

	都道府県	%
1位	静岡県	27.0
2位	愛知県	26.0
	滋賀県	26.0
4位	京都府	25.0
5位	富山県	24.0
	鹿児島県	24.0
7位	島根県	23.0
	福岡県	23.0
9位	新潟県/三重県/ 大阪府	22.0

では、実際にしっかりと貯蓄ができているのは、どの県民なのでしょうか。現在の貯蓄額を聞いたところ、1位「大阪府」(605.6万円)、2位「滋賀県」(556.1万円)、3位「京都府」(539.7万円)でした。貯蓄額の目標を設定している県民の多さで1位だった「大阪府」や、毎月決めた額を貯蓄している県民の多さで2位と4位になった「滋賀県」「京都府」がトップ3でした。(図15)

(図15)

◆現在の貯蓄額
 各都道府県[n=100] 《全国平均:359.7万円》

	都道府県	平均
1位	大阪府	605.6万円
2位	滋賀県	556.1万円
3位	京都府	539.7万円
4位	神奈川県	506.4万円
5位	兵庫県	500.9万円
6位	栃木県	498.5万円
7位	千葉県	459.8万円
8位	福島県	456.5万円
9位	愛知県	455.9万円
10位	岡山県	445.8万円

NEWS LETTER (調査レポート)

【47都道府県 消費傾向】

◆「食事にお金をかけたい」1位「静岡県」 健康にお金をかけたい 1位「沖縄県」

◆「ファッションにお金をかけたい」1位「岐阜県」 美容にお金をかけたい 1位「鳥取県」

また、各都道府県民の生活費意識を探るため、全回答者(4,700名、各都道府県100名)に、できるだけお金をかけたいと思うものは何かを聞き、お金をかけたいものとして選択された割合の高さで、各項目の都道府県ランキングを算出しました。

まず、日常生活に関わる項目についてみていくと、【食事】では、1位「静岡県」(40.0%)、2位「石川県」(39.0%)、3位「宮崎県」(38.0%)でした。この3県には、グルメな人が多いのかもしれませんが。(図16)

【健康】では、1位「沖縄県」(34.0%)、2位「愛知県」(31.0%)、3位「石川県」(30.0%)となりました。かつて長寿県として知られた沖縄県には、健康にお金をかけたいと思っている県民が多いようです。(図17)

(図16)

◆「食事」にお金をかけたい
各都道府県[n=100]《全国平均:29.5%》

	都道府県	%
1位	静岡県	40.0
2位	石川県	39.0
3位	宮崎県	38.0
4位	青森県	36.0
	栃木県	36.0
6位	神奈川県	34.0
	福井県	34.0
	島根県	34.0
	福岡県	34.0
	熊本県	34.0

(図17)

◆「健康」にお金をかけたい
各都道府県[n=100]《全国平均:21.5%》

	都道府県	%
1位	沖縄県	34.0
2位	愛知県	31.0
3位	石川県	30.0
4位	長崎県	29.0
5位	広島県	27.0
6位	青森県	26.0
	秋田県	26.0
	福島県	26.0
	神奈川県	26.0
	和歌山県	26.0

また、【衣類・ファッション】では1位「岐阜県」(22.0%)、2位「福島県」「岡山県」(同率21.0%)となり、【美容・化粧品】では、1位「鳥取県」(19.0%)、2位「沖縄県」(18.0%)、3位「奈良県」「香川県」「福岡県」(同率16.0%)と、上位3位は全てが西日本の県となりました。沖縄県は健康にお金をかけたいで1位、美容・化粧品にお金をかけたいでは2位になっており、美容や健康に対する意識が高い県民が多いようです。

(図18)(図19)

(図18)

◆「衣類・ファッション」にお金をかけたい
各都道府県[n=100]《全国平均:15.6%》

	都道府県	%
1位	岐阜県	22.0
2位	福島県	21.0
	岡山県	21.0
4位	秋田県	20.0
	沖縄県	20.0
6位	茨城県	19.0
7位	千葉県	18.0
	長野県	18.0
	奈良県	18.0
	香川県	18.0

(図19)

◆「美容・化粧品」にお金をかけたい
各都道府県[n=100]《全国平均:12.3%》

	都道府県	%
1位	鳥取県	19.0
2位	沖縄県	18.0
3位	奈良県/香川県 福岡県	16.0
6位	群馬県/新潟県 広島県/熊本県	15.0
10位	岩手県/山形県 長野県/岐阜県 静岡県/山口県 大分県/宮崎県 愛媛県	14.0

NEWS LETTER (調査レポート)

◆家電にお金をかけたい 1位「石川県」 通信・ケータイにお金をかけたい 1位「青森県」

◆雑誌・書籍にお金をかけたい 1位「長崎県」 ゲーム・ホビーにお金をかけたい 1位「岩手県」

続いて、【家電】にお金をかけたい割合をみると、1位「石川県」(18.0%)、2位「青森県」(16.0%)、3位「福井県」「宮崎県」(同率 15.0%)でした。また、【通信・ケータイ】では、1位「青森県」(13.0%)、2位「長崎県」(10.0%)、3位「熊本県」「宮崎県」(同率 9.0%)となりました。青森県と宮崎県は、家電、通信・ケータイの両方で上位3位に入りました。家電やガジェット好きな人が多いようです。(図20)(図21)

(図20)

◆「家電」にお金をかけたい
各都道府県【n=100】《全国平均:10.7%》

	都道府県	%
1位	石川県	18.0
2位	青森県	16.0
3位	福井県	15.0
	宮崎県	15.0
5位	北海道	14.0
	岩手県	14.0
	山口県	14.0
8位	神奈川県/大阪府/ 和歌山県/兵庫県/ 島根県/徳島県/ 佐賀県	13.0

(図21)

◆「通信・ケータイ」にお金をかけたい
各都道府県【n=100】《全国平均:5.4%》

	都道府県	%
1位	青森県	13.0
2位	長崎県	10.0
3位	熊本県	9.0
	宮崎県	9.0
5位	福島県/千葉県/ 神奈川県/兵庫県	8.0
9位	北海道/秋田県/ 群馬県/石川県/ 島根県/山口県/ 佐賀県	7.0

次に、趣味に関する項目をみると、【雑誌・書籍】にお金をかけたい割合は、1位「長崎県」(17.0%)、2位「福島県」「熊本県」(同率 16.0%)となり、【ゲーム・ホビー】では1位「岩手県」(18.0%)、2位「青森県」「熊本県」(同率 15.0%)でした。(図22)(図23)

(図22)

◆「雑誌・書籍」にお金をかけたい
各都道府県【n=100】《全国平均:9.6%》

	都道府県	%
1位	長崎県	17.0
2位	福島県/熊本県	16.0
4位	岡山県	15.0
5位	長野県/岐阜県	13.0
7位	青森県/茨城県/ 大分県	12.0
10位	北海道/岩手県/ 埼玉県/千葉県/ 神奈川県/愛知県/ 京都府/島根県/ 山口県	11.0

(図23)

◆「ゲーム・ホビー」にお金をかけたい
各都道府県【n=100】《全国平均:10.4%》

	都道府県	%
1位	岩手県	18.0
2位	青森県	15.0
	熊本県	15.0
4位	栃木県/大阪府/ 兵庫県/和歌山県/ 香川県/大分県	14.0
10位	宮城県/福島県/ 群馬県/埼玉県/ 千葉県/山梨県/ 長崎県	13.0

NEWS LETTER (調査レポート)

◆自動車にお金をかけたい 1位「秋田県」2位「富山県」「岐阜県」

◆住宅にお金をかけたい 1位「石川県」2位「群馬県」

◆教育にお金をかけたい 1位「佐賀県」 自己投資にお金をかけたい 1位「沖縄県」

さらに、【自動車】にお金をかけたい割合をみると、1位「秋田県」(16.0%)、2位「富山県」「岐阜県」(同率 15.0%)となり、【住宅】では、1位「石川県」(18.0%)、2位「群馬県」(17.0%)、3位「埼玉県」「山梨県」「大阪府」(同率 16.0%)となりました。石川県は、【自動車】で4位、【住宅】で1位となっており、大きな買い物ではしっかりとお金をかけたいと考えている人が多いようです。(図24)(図25)

(図24)

◆「自動車」にお金をかけたい
各都道府県【n=100】《全国平均:9.3%》

	都道府県	%
1位	秋田県	16.0
2位	富山県	15.0
	岐阜県	15.0
4位	青森県	14.0
	石川県	14.0
6位	山形県	13.0
	静岡県	13.0
8位	群馬県	12.0
	山梨県	12.0
	香川県	12.0

(図25)

◆「住宅」にお金をかけたい
各都道府県【n=100】《全国平均:10.6%》

	都道府県	%
1位	石川県	18.0
2位	群馬県	17.0
3位	埼玉県/山梨県 大阪府	16.0
6位	長野県	15.0
7位	青森県	14.0
	富山県	14.0
	福井県	14.0
	高知県	14.0
	福岡県	14.0

また、教育や自己投資についてみると、【教育】では1位「佐賀県」(19.0%)、2位「沖縄県」(17.0%)、3位「大阪府」「奈良県」「高知県」「熊本県」(同率 16.0%)と、上位3位をすべて西日本の府県が占める結果となりました。また、【自己投資】にお金をかけたい人は、1位「沖縄県」(24.0%)、2位「山口県」(21.0%)、3位「石川県」「熊本県」(同率 20.0%)となりました。(図26)(図27)

(図26)

◆「教育」にお金をかけたい
各都道府県【n=100】《全国平均:11.7%》

	都道府県	%
1位	佐賀県	19.0
2位	沖縄県	17.0
3位	大阪府	16.0
	奈良県	16.0
	高知県	16.0
	熊本県	16.0
7位	北海道	15.0
	山梨県	15.0
	静岡県	15.0
	徳島県	15.0

(図27)

◆「自己投資」にお金をかけたい
各都道府県【n=100】《全国平均:15.1%》

	都道府県	%
1位	沖縄県	24.0
2位	山口県	21.0
3位	石川県	20.0
	熊本県	20.0
5位	岩手県	19.0
	宮城県	19.0
	長野県	19.0
	愛知県	19.0
	滋賀県	19.0
10位	徳島県/福岡県	18.0

NEWS LETTER (調査レポート)

◆家族との時間にお金をかけたい 1位「広島県」2位「山口県」3位「静岡県」「宮崎県」

◆友情も愛情も両方大切！熊本県民は絆消費に積極的

友人との交際にお金をかけたい 1位「熊本県」恋愛にお金をかけたい 1位「石川県」「熊本県」

続いて、絆消費関連について聞きました。

まず、【家族との時間】にお金をかけたい割合では、1位「広島県」(37.0%)、2位「山口県」(36.0%)、3位「静岡県」「宮崎県」(同率 35.0%)となりました。(図 28)

ペットも飼い主にとっては“家族の一員”と言えるでしょう。【ペット】では、1位「北海道」(16.0%)、2位「広島県」(13.0%)、3位「香川県」(12.0%)が上位3位でした。(図 29)

(図 28)

◆「家族との時間」にお金をかけたい
各都道府県[n=100]《全国平均: 25.7%》

	都道府県	%
1位	広島県	37.0
2位	山口県	36.0
3位	静岡県	35.0
	宮崎県	35.0
5位	栃木県	34.0
6位	山梨県	33.0
7位	熊本県	32.0
	沖縄県	32.0
9位	京都府	31.0
	大分県	31.0

(図 29)

◆「ペット」にお金をかけたい
各都道府県[n=100]《全国平均: 7.1%》

	都道府県	%
1位	北海道	16.0
2位	広島県	13.0
3位	香川県	12.0
4位	福島県	11.0
	神奈川県	11.0
	京都府	11.0
	和歌山県	11.0
8位	茨城県/兵庫県	10.0
10位	岩手県/愛媛県/ 福岡県/長崎県	9.0

次に、【友人との交際】では「熊本県」(24.0%)が1位となり、【恋愛】でも「熊本県」が「石川県」と並んで(同率 13.0%)1位でした。熊本県民は、絆消費に積極的で大切な人のために出費を惜しまない傾向があるようです。(図 30)(図 31)

(図 30)

◆「友人との交際」にお金をかけたい
各都道府県[n=100]《全国平均: 12.7%》

	都道府県	%
1位	熊本県	24.0
2位	宮城県	19.0
2位	静岡県	19.0
4位	千葉県	18.0
5位	山形県/栃木県/ 山梨県/三重県	17.0
9位	埼玉県	16.0
10位	石川県/岐阜県/ 兵庫県/宮崎県	15.0

(図 31)

◆「恋愛」にお金をかけたい
各都道府県[n=100]《全国平均: 6.2%》

	都道府県	%
1位	石川県	13.0
	熊本県	13.0
3位	岩手県	12.0
4位	群馬県	10.0
	沖縄県	10.0
6位	秋田県	9.0
	神奈川県	9.0
	愛媛県	9.0
9位	島根県/香川県/ 佐賀県/大分県	8.0

NEWS LETTER (調査レポート)

【47都道府県 旅行に対する意識】

◆旅行で行きたい都道府県 1位「北海道」2位「沖縄県」3位「京都府」

人気の観光スポット 北海道は「旭山動物園」、沖縄県は「沖縄美ら海水族館」、京都府は「清水寺」

続いて、各都道府県民の国内旅行についての意識を探るため、全回答者(4,700名、各都道府県100名)に、旅行で行きたい都道府県を聞き、選ばれた割合の高い順にランキングを算出しました。

【旅行で行きたいと思う都道府県】を聞いたところ、1位は「北海道」(30.5%)、2位「沖縄県」(18.1%)、3位「京都府」(7.2%)という結果になりました。(図32)

(図32)

◆旅行で行きたいと思う都道府県 全体[n=4700]

	都道府県	%
1位	北海道	30.5
2位	沖縄県	18.1
3位	京都府	7.2
4位	東京都	6.1
5位	大阪府	1.7
6位	石川県	1.5
7位	神奈川県/福岡県	1.4
9位	鹿児島県	1.2
10位	岩手県/長崎県	1.1

続けて、選択した【旅行で行きたいと思う都道府県】において、最も行きたい観光スポットを聞いたところ、北海道では、1位「旭川市旭山動物園」(42名)、2位「ラベンダー畑」(33名)、3位「札幌市時計台」(26名)でした。また、沖縄県では、「沖縄美ら海水族館」(129名)がダントツで、「首里城」(45名)、「石垣島」(29名)が続ぎ、京都府では、「清水寺」(44名)が1位でした。(図33)

(図33)

◆最も行きたい観光スポット 北海道に旅行に行きたい人[n=1435]

	観光スポット	人数
1位	旭川市旭山動物園	42
2位	ラベンダー畑	33
3位	札幌市時計台	26
4位	すすきの	22
5位	五稜郭	15

◆最も行きたい観光スポット 沖縄県に旅行に行きたい人[n=849]

	観光スポット	人数
1位	沖縄美ら海水族館	129
2位	首里城	45
3位	石垣島	29
4位	宮古島	26
5位	古宇利島/国際通り/ 波照間島	7

◆最も行きたい観光スポット 京都府に旅行に行きたい人[n=340]

	観光スポット	人数
1位	清水寺	44
2位	鹿苑寺(金閣)	21
	嵐山	
4位	伏見稲荷大社	20
5位	祇園	7

NEWS LETTER (調査レポート)

◆美味しいグルメを味わいたい都道府県 1位「北海道」2位「東京都」3位「大阪府」

◆北海道で味わいたいグルメランキングトップ3 「海鮮・海の幸」「カニ」「ラーメン」

次に、【美味しいグルメを味わいに行きたい都道府県】を聞いたところ、「北海道」(50.8%)がダントツ、2位「東京都」(5.1%)、3位「大阪府」(4.4%)、4位「福岡県」(3.9%)、5位「京都府」(2.7%)となりました。食の宝庫である北海道が、他の都府県を圧倒する結果となりました。(図34)

(図34)

◆美味しいグルメを味わいに行きたい
都道府県 全体[n=4700]

	都道府県	%
1位	北海道	50.8
2位	東京都	5.1
3位	大阪府	4.4
4位	福岡県	3.9
5位	京都府	2.7
6位	沖縄県	1.8
7位	宮城県	1.7
8位	岩手県	1.5
9位	青森県/秋田県/ 石川県	1.3

では、北海道ではどのようなグルメを味わいたいと思われるのでしょうか。北海道で味わいたいグルメを聞いたところ、1位「海鮮・海の幸(カニ・イクラ・ウニなど除く)」(876名)、2位「カニ・カニ料理」(368名)、3位「ラーメン」(165名)、4位「海鮮丼」(132名)、5位「ジンギスカン」(99名)となりました。北海道では“海の幸”を楽しみたいという人が多いようです。(図35)

(図35)

◆北海道で味わいたいグルメ (上位10位まで)
対象:美味しいグルメを味わいに行きたい都道府県で
北海道を選んだ人 [n=2388]

	味わいたいグルメ	人
1位	海鮮・海の幸(カニ・イクラ・ウニなど除く)	876
2位	カニ・カニ料理	368
3位	ラーメン	165
4位	海鮮丼	132
5位	ジンギスカン	99
6位	イクラ・イクラ丼	53
7位	寿司	49
8位	ウニ・ウニ丼	44
9位	牛乳、乳製品(チーズ、バターなど)	33
10位	じゃがいも・じゃがバター	28

NEWS LETTER (調査レポート)

注:本調査レポートの百分率表示は小数点第2位で四捨五入の丸め計算を行っているため、合計しても100%とならない場合がございます。

また、属性別集計において抜粋して表示している場合は、n数を合計しても全体と一致しない場合がございます。

《調査概要》

- ◆調査タイトル :47都道府県別 生活意識調査2018(マネー・旅行編)
- ◆調査対象 :ネットエイジアサーチのモニター会員を母集団とする
全国の20歳～59歳の男女
- ◆調査期間 :2017年11月7日～11月15日
- ◆調査方法 :インターネット調査
- ◆調査地域 :全国
- ◆有効回答数 :4,700サンプル(有効回答から各都道府県100名になるように抽出)
- ◆調査協力会社 :ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「ソニー生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問い合わせ窓口■■

ソニー生命保険株式会社 広報部 広報課 丸山、大金
電話番号 : 03-5290-6228

■■会社概要■■

会社名 :ソニー生命保険株式会社
代表者名 :代表取締役社長 萩本 友男
設立 :1979(昭和54)年8月
所在地 :東京都千代田区大手町1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
業務内容 :生命保険業